

県政報告

翠恒たより

会期倍増元年・最初の代表質問2/17

本年は、経済・雇用不安の中での幕開けとなりました。県政においては財政危機や県政改革の課題が山積いたしております。本年1月より議論の充実と迅速な対応をするため、会期日数を200日と倍増する改革が始まりました。

また、財源不足に対しては、議員報酬5%・期末手当10%カットも決定いたしました。2月より第1回県議会が開催されますが県政初の分割質問方式（県政課題項目ごと）による代表質問を県議団長として行う予定です。昨年、政権が交代し厳しい環境下ではありますが、今まで以上の積極的な議員団活動に勤めてまいります。



かながわのガン対策について講演
—09.10.03 鵜沼海岸にて

県議会議員鈴木つねお

最近の活動から



「周恩来と日本」写真展見学
(09.11.04大隈講堂前)



「環境大賞受賞」企業視察
(相模原市 09.11.6)



似ていませんか？石破政調会長と
09.10.20 藤沢市民会館にて



がん患者・家族総合支援センター
(柏市柏の葉キャンパス駅前 09.12.02)



10.01.06 県警視閲式 白バイ隊テクニカル走行

アム約3.5倍の広さがあります。「フラワーゾーン」「アグリゾーン」「メイン棟ゾーン」の3ゾーンからなり、自然の恵みや四季の移ろいをそれぞれの角度から楽しめるように工夫してあります。昨年12月28日に視察してまいりましたが大船のフラワーセンターの方が学術的・専門的な感じがしましたが、こちらは、老若男女一日ゆっくり楽しんでほしいです。

発行：鈴木恒夫事務所
発行責任者：木村哲也
〒251-0871
藤沢市善行2-19-4
TEL 0466-83-2121
FAX 0466-83-2122



横浜スタジアム約3.5倍の広さがあります。

花菜ガーデン・H22年3月1日オープン (県立花と緑のふれあいセンター)

める体験型施設として利用されると思います。しっかりと草木が根ざすまではまだ時間が掛かりますが、周辺の農の体験・交流館、大型農産物直売所と合わせて楽しめると思います。県の初期投資のなかから花菜ガーデン—09・12・28



花菜ガーデン—09・12・28



＜電車でのアクセス＞
JR平塚駅より神奈川中央交通バスで焼く15分(「平塚養護学校前」下車)
小田急線 秦野駅より同バスで約20分(下車バス停同じ)
徒歩3分
＜車でのアクセス＞
小田急厚木道路 平塚ICより車で約5分県道秦野線「ひらつか花アグリ入口」の交差点を左折
※駐車場 351台
所在地：平塚市寺田縄 496-1 入園料 大人500円

ないPFI手法で建設し、民間会社が指定管理者として20年間運営管理してまいります。

圏央道・海老名IC・JCT (約20分短縮) 2月末開通

圏央道海老名ICがこの2月27日に開通が予定されております。藤沢からは相模川を渡らず、海老名料金所から圏央道に入り、海老名JCTから東名高速に乗れます。(1.9km)ただし厚木ICから海老名JCTまでは1kmしかありません。東名利用車両の分散化が図られ渋滞緩和が期待されております。また、将来の東名綾瀬IC完成までの代替として期待されております。



圏央道海老名インター付近 09.12月

新湘南大橋 (134号線2車線新設) 3月末開通

模川にかかる一番南側の橋、新湘南大橋2車線が3月末に開通されます。しかし、平塚・大磯間が依然2車線となっており、この間の渋滞特に下り線の渋滞が加速されることが予測されます。早急な整備に努力して行きます。

その他、国道1号原宿立体工事が22年中に完成いたします。

横浜東部方面線 (西谷-羽沢間2.7km) 工事施工申請事業認可-H27年開業予定 H31年までに日吉間予定

相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線とは？

事業の目的

相鉄・湘南台以西は次世代型路面電車(LRT)検討

相鉄・JR直通線は、相鉄線西谷駅とJR東海道貨物線横浜羽沢駅付近間に連絡線(約2.7km)を新設し、この連絡線を利用して相鉄線とJR線が相互直通運転を行うものです。また、相鉄・東急直通線は、JR東海道貨物線横浜羽沢駅付近と東急東横線日吉駅間に連絡線(約10.0km)を新設し、この連絡線を利用して相鉄線と東急線が相互直通運転を行うものです。

この、横浜市西部及び神奈川県東部と東京都心部とを直結する新たな路線の開業により、広域鉄道ネットワークの形成と機能の高度化がなされ、所要時分の短縮や乗換回数の減少など、鉄道の利便性向上が図られるとともに、地域の活性化等に寄与します。

また、新幹線へのアクセスの向上や、新横浜都心、二俣川・鶴ヶ峰副都心等のさらなる発展にも貢献します。



開通間近の新湘南大橋 09.12月

22年度予算から

- 税収1300億円超の減収(対前年比)
知事・職員・議員など人件費削減
交付金・臨時財源対策債の獲得
85%シーリング。事業の洗い直し
介護・措置・医療関係-100億円増

22年度に取り組まれる主な事業(予定)

- *がんセンター(PFI)の建設着手(本体着工は23年度)
*重粒子線治療装置の基本設計
*高齢者施設入所待機者解消の取組
*周産期医療の充実

22年度に予定の事業

- *神奈川芸術劇場(中区)23年1月オープン
*全国植樹祭かながわ5月23日開催(秦野市・南足柄市)

賛助会員(個人)募集のお知らせ

賛助会費・特別賛助会費につきましては、資金管理団体を通して政治資金規正法に準拠した取り扱いをしております。

- ◎賛助会費(年) 一口 3,000円
◎特別賛助会費(年) 一口 10,000円
◎振込先

横浜銀行 藤沢支店 普通預金

口座番号 611-1205327

「飛躍する神奈川の会」代表 鈴木 恒夫

